



広域広報

本 荘 由 利

平成15年8月

本荘由利広域市町村圏組合

〒015-0001 秋田県本荘市出戸町字尾崎17番地

T E L 0184-23-2019

F A X 0184-23-4022



本荘マリーナ

本荘由利広域市町村圏組合は、各市町が共通する事業を独自で実施するよりも、これを共同処理し、より合理的に経済性を高めるため、地方自治法の規定に基づき設置された、特別地方公共団体です。

構成市町は、本荘市由利郡の1市10町で、これまで環境衛生、老人福祉、保健衛生、介護保険、行政事務等の分野での事業を行っております。

また、広域行政機構として、圏域の一体的な発展を目指し、構成する各市町の主体性を尊重しながら、本荘由利圏域の総合的な振興計画も策定しております。

本荘由利圏域の面積・人口・世帯数

平成15年7月末現在

区 分	面	積	人 口		世 帯	
	Km ²	構成比%	人	構成比%	世帯数	構成比%
圏 域	1449.65	100.0	122,532	100.0	38,784	100.0
本 荘 市	188.31	13.0	45,249	36.9	15,863	40.9
仁 賀 保 町	98.51	6.8	12,009	9.8	3,628	9.4
金 浦 町	18.08	1.2	5,074	4.1	1,587	4.1
象 潟 町	124.02	8.6	13,105	10.7	4,103	10.6
矢 島 町	123.63	8.5	6,268	5.1	1,822	4.7
岩 城 町	108.10	7.5	6,433	5.2	2,153	5.6
由 利 町	96.53	6.7	6,124	5.0	1,519	3.9
大 内 町	181.71	12.5	9,744	8.0	2,574	6.6
西 目 町	38.06	2.6	6,742	5.5	2,339	6.0
鳥 海 町	322.53	22.2	6,926	5.7	1,823	4.7
東 由 利 町	150.17	10.4	4,858	4.0	1,373	3.5

(住民基本台帳人口)

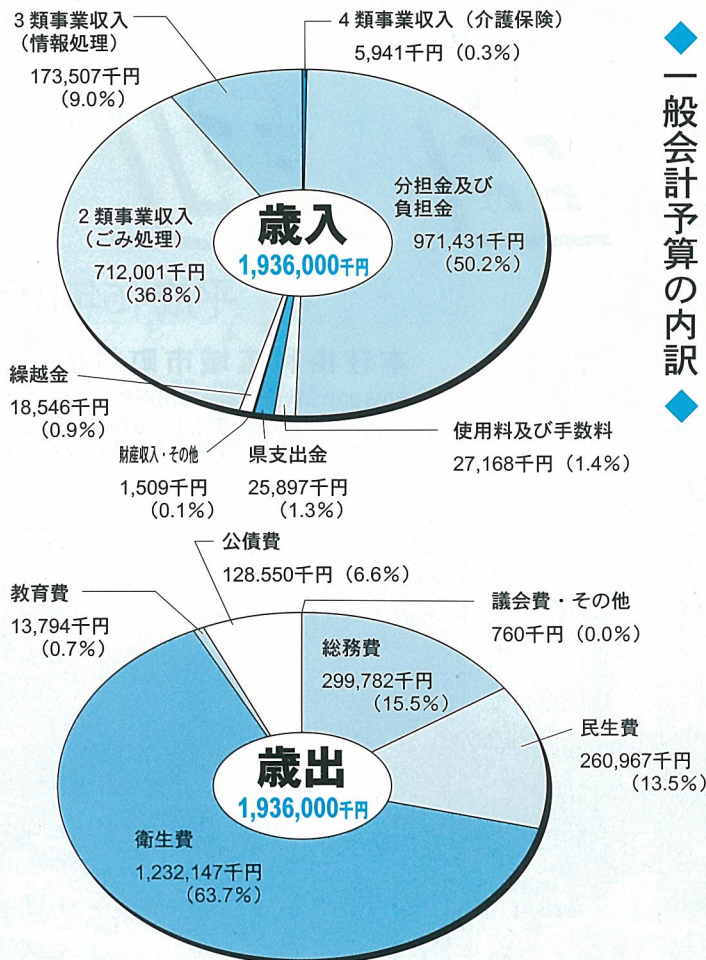
平成十五年度予算

一般会計

広域圏組合の予算は、一般会計と二つの特別会計からなりたっております。

平成十五年度の一般会計当初予算は、十九億三千六百万円で、歳入は、組合を構成している一市十町からの事業毎の分担金及び負担金九億七千四百三十三万一千円のほか、県補助金や事業収入となつ

◆一般会計予算の内訳◆



ています。

歳出では、組合全般の管理事務などを行うための総務費二億九千九百七十八万二千円、また、養護老人ホーム寿荘の管理運営などに充てられる民生費二億六千九百六十七万円、し尿処理やごみ処理などに充てられる衛生費十二億三千二百四十七万円、視聴覚教育センター運営に関する教育費一千三百七十九万四千円などとなっております。

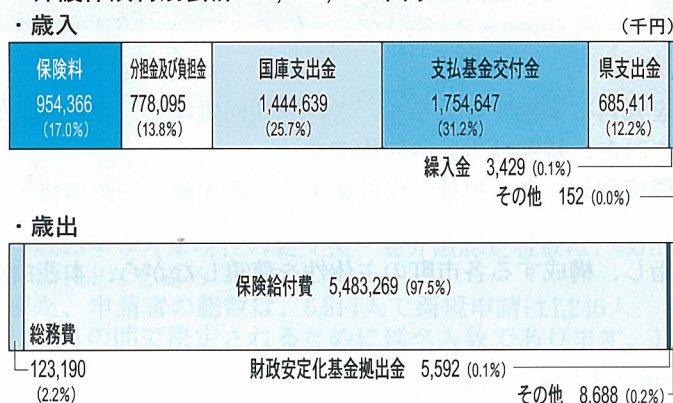
特別会計

介護保険特別会計

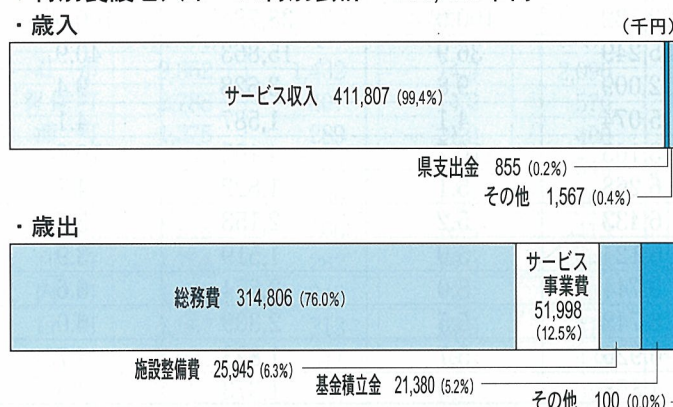
介護保険給付費などを支払う特別会計です。歳入のうち保険料は第一号被保険者（六十五歳以上）の保険料で、支払基金交付金は第二号被保険者（四十歳以上六十五歳未満）の保険料分であり、介護保険を運営するための大切な財源となっております。なお、保険料は地域の介護サービスに係る費用の総額に基づき算定されます。

◆特別会計予算の内訳◆

▼介護保険特別会計 5,620,739千円



▼特別養護老人ホーム特別会計 414,229千円



特別養護老人ホーム 特別会計

特別養護老人ホーム広洋苑の会計は、独立採算による特別会計です。歳入は、ほとんどが施設利用者の介護による報酬で、歳出は、利用者の食事代や施設の維持費、介護職員の給与などとなっております。

救急医療対策事業

平成十五年四月一日から、本荘・由利地域の救急医療体制が整備されました。

日曜、祝日のけがや病気（腹痛・発熱・風邪等）のときは、かかりつけ医や次の医療機関へどうぞ。

1次救急

本荘由利広域 休日応急診療所

○内科・小児科
○診療時間
(日曜、祝日、振替休日、

午前十時～午後四時
一月二、三日
本荘市出戸町字堤脇三〇
(旧医師会病院跡地)

電話

二四―三九一七（診療時間内）
二二―一八三四（診療時間外、
本荘市保健センター）

1次救急

在宅当番医制 医療機関

○診療時間
(日曜、祝日、振替休日、

一月二、三日)

午前十時～午後三時

象潟町在宅当番医療機関

当番医療機関のお問い合わせ

本荘市由利郡医師会

電話 二二―四〇八五

◆ 休日、在宅の当番医については、
本荘市由利郡医師会ホームページで
もご案内いたしております。

<http://www.honyui.com/>

◆ こどもの病気などの場合は、上
記の他、次の医療機関で小児科専門
医が治療します。

小児科（中学生まで）

第1日曜	組合病院	8:30～17:00
第2日曜	第一病院	10:00～16:00
第3日曜	組合病院	8:30～17:00
第4日曜	休日診療所	10:00～16:00
第5日曜	組合病院	8:30～17:00

この表は、本荘市由利郡医師会（乳幼児保健委員会）の取り組みです。

2次救急

病院群輪番制 病院事業

休日、夜間の入院・手術を要する
など重症のときは、次の病院で入院
治療を行います。

各病院は、共同連帯して当番日に
専門の医師が待機して診療体制を整
えています。

○内科・外科など

○診療時間

・(日曜、祝日、振替休日、

十二月三十一日、一月二、三日)

午前八時から(二十四時間)

・平日(夜間)

午後六時から翌午前八時

日曜	組合病院
月曜	佐藤病院
火曜	組合病院
水曜	第一病院
木曜	組合病院
金曜	第一病院
土曜	組合病院

2次救急

小児救急医療 支援事業

小児科の輪番制事業で各病院で連
携して小児救急医療に対応できる体
制を整えています。

○診療時間

毎週日曜

午前八時から午後六時

第1日曜	組合病院
第2日曜	第一病院
第3日曜	組合病院
第4日曜	佐藤病院
第5日曜	組合病院

由利組合総合病院

本荘市川口字家後三八
TEL 二七―二二〇二
(休日、夜間)

佐藤病院

本荘市出戸町字
小人町一七―三
TEL 二二―六五五五(代)

本荘第一病院

本荘市出戸町字
岩瀬下一一〇
TEL 二二―〇一一一(代)

◎ この事業についてのお問い合わせは、

本荘由利広域市町村圏組合

二三―二〇一九へ

平成十四年度の介護給付状況は、約五十一億三千五百万円となっており、前年度に比べ約四億八千二百万円（一〇・四％）の増となっております。

この保険給付費の内訳では、自宅で生活しながら利用できる「在宅サービス」の費用が約十六億七百万円（保険給付費全体の三一・三％）、特別養護老人ホームなどの「施設サービス」の費用が約三十三億千百万円（同六四・五％）となっております。

更に、「在宅サービス」の中で給付額の多いのは、デイサービスで約五億五百万円、二番目はショートステイで約四億四千二百万円、三番目がホームヘルプで約二億五千八百万円、四番目がデイケアで約一億五千三百万円などとなっており、この四つのサービスだけで在宅サービス給付費の八四・六%を占めております。

また、利用回数においても前年度と比較し、ショートステイと福祉用具貸与が大きく伸びております。

(単位：千円)

介護給付支給額（単位：千円）

	平成13年度	平成14年度
デイサービス	397,536	505,019
ショートステイ	300,837	442,275
ホームヘルプ	217,388	258,898
デイケア	130,096	153,927
福祉用具貸与	47,728	68,653
グループホーム等	56,201	57,232
訪問入浴	52,138	49,287
訪問看護	34,687	40,405
住宅改修	18,249	18,841
居宅療養管理	7,957	7,441
福祉用具購入	3,465	4,651
ケアハウス等	971	479
増減	1,752	22,670

*給付費については仁賀保町、島海町は単独運営のため除かれます。

利用延べ回数 (単位: 回)

これら要介護申請に関する認定審査業務は、原則として毎週３回のペースで認定審査会を開催しております。昨年度中に行った認定審査会での判定結果は、次のとおりとなっております。

平成 14 年度 要介護認定結果

認定結果	人数	割合
要介護1	1,597人	24%
要介護2	1,241人	19%
要介護3	993人	15%
要介護4	977人	15%
要介護5	956人	15%
自立	54人	1%